

## レジ袋等の削減に向けた取り組みに関する協定

### 取り組みの概要

循環型社会の実現と環境に配慮したエコな暮らしを推進することを目的に、レジ袋の削減、マイバッグ運動の推進など、事業者・市民（市民団体）・行政が協定を締結し、協働で取り組んでいます。

#### 協働の きっかけ

全道・全国に広がりを見せたレジ袋削減運動を帯広でもひろげていくため、主に事業者が取り組んできたレジ袋等の削減に市民団体にも参加していただき、二酸化炭素の削減等環境問題への関心を高めることを目的としています。

#### 環境課



#### 市民団体、事業者

・関係機関との連携

強み

・集客力

・広報支援（報道発表等）  
・市民の3R活動等の支援

役割

・マイバッグ等の持参運動の推進・拡大  
他

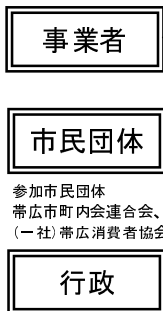
#### 協働の 成果

業者によるレジ袋の無料配布中止などの様々な取り組みが、市民団体と協働で取り組むことにより市民に周知され、レジ袋の辞退率も上昇しています。

### 協働のポイント

行政・市民団体・事業者が共通の目的のもと継続的に協力し合い、レジ袋削減に向けて取り組む。

参加事業者  
イオン北海道㈱  
マックスバリュ北海道㈱  
㈱イトーヨーカ堂帯広店  
帯広市川西農業協同組合  
生活協同組合コープさっぽろ  
㈱ダイイチ、㈱福原、㈱藤丸  
(平成20年度に協定締結)



#### 主な取り組み

- 【事業者】 レジ袋の無料配布中止、マイバッグ等の持参運動  
レジ袋の販売収益による環境保全活動への還元
- 【市民団体】 マイバッグ等の持参運動の推進・拡大  
協定締結事業者の取り組みへの支援
- 【行政】 広報支援（報道発表等）  
市民の3R活動等の支援